

飼い主のみなさまへ

公益社団法人東京都獣医師会
危機管理室感染症セクション

香港当局による、ペットの犬が新型コロナウイルス感染症に 感染したとの報道について

3月4日付け、香港漁農自然護理局（AFCD）の発表を受けまして、本会としては以下の様に考えていることをお伝えします。

本会では、香港当局が、COVID-19感染者が飼育していた犬が同ウイルスに弱いレベルで感染し、その飼育犬は無症状であると発表したことを把握しています。

AFCDは、その飼育犬にCOVID-19ウイルスに対する陽性反応が出た原因はヒト（飼い主）である可能性が高いと報告しています。

AFCDは、犬の体内でウイルスが増殖するかどうか、増殖した場合犬同士で感染するかどうか、現時点では報告していませんし、確認事例は本症例1例のみにとどまっています。

AFCDは、現時点ではペットがCOVID-19ウイルスを人に感染させる証拠はないと報告しています。

したがって、人々がペットを放棄しないように強調しています。

本会は、その飼育犬が本当に感染したのかも含め、今後の発表および厚生労働省の対応を待ちたいと考えています。

本会としては、引きつづき飼育者が感染しない注意が最も重要と考えています。

飼育者の皆様におかれましては、引きつづき冷静な対応をお願い致します。

本件に関しては新しい情報が届きましたら随時更新します。